

令和2年度自治体国際協力促進事業（モデル事業）一覧

No	申請団体	事業名	対象国・地域	分野	事業内容	連携団体
1	駒ヶ根市	母子保健研修センターにおける指導者養成事業	ネパール連邦民主共和国	福祉	<p>国際協力友好都市であるネパール・ポカラ市に建設予定の母子保健研修センターの指導者を養成し、同センターの研修機能を強化することでポカラ市全体の助産ケアレベルの更なる向上を目指す。また、長野県看護大学と連携し、同大学での研修を通じた特色ある大学づくりと地域住民との交流を通じた地域の国際化・活性化にも取り組む。</p> <p>①母子友好病院スタッフのケア技術・知識向上のための研修 ・分娩第1期アセスメント能力強化：長野県看護大学オンライン研修 全8回 ・フットケアの習得：菜の花マタニティクリニックオンライン研修 全4回（ネパール語で研修動画を制作し研修に活用） ②民際協力と通じた地域活性化 情報発信強化 ③長野県看護大学での交流 ・オンラインによる現地スタッフとの交流・質疑応答、現地病院視察 ④市民による民際交流・民際協力 ・手作り出産祝い品製作、友好ソング動画制作、オンラインネパール料理教室</p>	ネパール交流市民の会
2	広島県	ひろしまカンボジア国際協力センター構築事業～広島からの復興支援ノウハウを次代につなげる国際平和拠点の形成～	カンボジア王国	国際協力	<p>広島県がこれまでの支援活動で構築した人材ネットワークと蓄積されたノウハウを活用し、広島とカンボジア間の双方向の交流・協力関係を発展させる拠点として、現在の「カンボジアひろしまハウス」を「ひろしまカンボジア交流センター（仮称）」、ゲストハウス型農園「ひろしまカンボジア交流センター・シェムリアップ（仮称）」として、地元と協働した復興支援と交流の拠点に位置付ける。 ・ひろしまハウスの管理を地元に移管し、貧困層の子どもたちの就学支援等を地元の関係者や行政団体などの協力も得る形で実施した。 ・広島大学による健診、健康教育を現地小学校、教員養成校及び孤児院で実施し、情操教育の取組も併せて行った。</p>	NGOひろしま
3	松山市	NGOとの協働による国際協力活動(福祉分野)と松山市のESD/SDGs推進事業(フィリピン共和国ロドリゲス市)	フィリピン共和国	福祉	<p>松山市とNPO法人、(公財)松山国際交流協会などの国際交流活動実践者や教育関係者、福祉関係者が連携して国際協力活動を行いつつ、既存のESD（持続可能な開発のための教育）に関する事業にSDGs（持続可能な開発目標）についての取り組みを付加することで、持続可能なまちづくりの視点を持った人材の育成を目的とする。 令和2年度は、フィリピン・ロドリゲス市との福祉技術支援活動および、小学校等での国際理解ESDを継続して実施するとともに、ESDとSDGsを推進するための教材冊子づくりを行った。</p>	NPO法人 Community Life